

治療の手順と治療期間は？



インプラントの設計

人工の歯冠(上部構造)の設計をあらかじめ行い、これをしっかりと支え、よい噛み合わせを維持できるように、本数や位置を決めます。この設計にもとづき、埋入位置や角度を正確にするための型(ステント)を作製し、患者さんのお口にぴったりと合うか確認します。



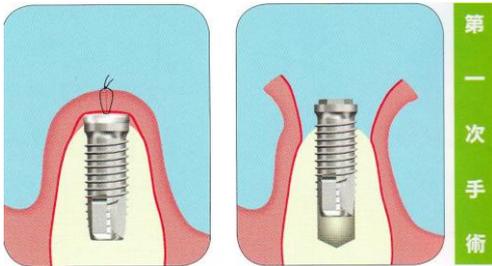
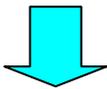
術前の治療

インプラントを埋入する前に、歯周病、歯根の病気などの治療が必要な患者さんに行います。また、治療完了までのあいだに使う仮の入れ歯やブリッジなども必要に応じて用意します。インプラント治療でよい結果を得るには、まずはお口の健康を回復させることが大切です。



診査と治療計画

治療を始める前に、エックス線写真、歯型、CTなどでお口の状態について詳しく検査します。失った歯の本数やあごの骨の状態などを調べた上で、治療法を選択し、患者さんにご相談しながら治療計画を立てていきます。



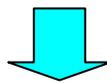
第一次手術

用意した型を患者さんのお口にあて、歯ぐきを切開し、設計どおりにインプラントをあごの骨のなかに埋入します。通常、局所麻酔で行います。インプラントを埋入し終わったら、歯ぐきを縫合してインプラントを被い、保護します。



骨結合を待つ

インプラントとあごの骨の結合を待ちます。(上の歯；約6カ月、下の歯；約3カ月)可能ならできるだけ仮歯(入れ歯を含む)を使ってより快適に過ごしていただけます。



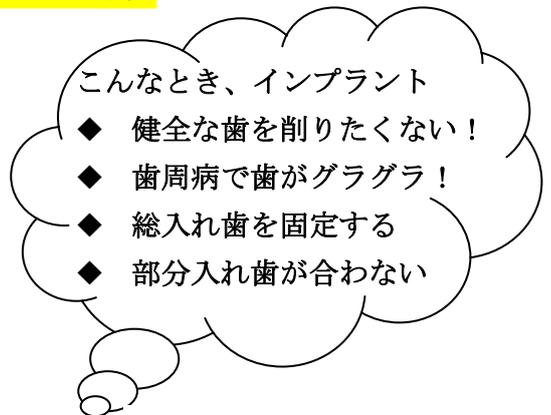
定期的メンテナンス

治療の終了は、良好な状態を維持していただくために、プロによるメンテナンスが必須となります。毎日のホームケアに加え、数カ月に一度のプロフェッショナルケアや噛み合わせのチェックを受けて、治療を長持ちさせていきましょう。



人工歯冠の装着

歯ぐきが落ち着いたところで、仮の人工の歯冠をつけます。同時に、最終的な人工の歯冠の製作にかかります。噛み合わせや色調、掃除のしやすさなどを考慮し、最終的な人工の歯冠を作ります。これが装着されれば治療完了です。



- ◆ こんなとき、インプラント
- ◆ 健全な歯を削りたくない!
- ◆ 歯周病で歯がグラグラ!
- ◆ 総入れ歯を固定する
- ◆ 部分入れ歯が合わない

